

**三菱電機株式会社製 空調用送風機**  
**「令和4年版公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)」との比較表**

2023-04-19  
 三菱電機株式会社  
 中津川製作所

(令和4年版) 公共建築工事標準仕様書 第3編 第1章 第11節 送風機		公共仕様 当社該当形名	当社送風機
1.11.1 遠心送風機	<p>(1) 本項は、多翼形送風機及び後向き羽根形送風機に適用する。</p> <p>(2) 多翼形送風機は、本項によるほか、JIS B 8331「多翼送風機」による。 なお、後向き羽根形送風機は、多翼形送風機の羽根車を後向き羽根に替えた構造とする。</p> <p>(3) 構成は、ケーシング、羽根車、主軸、軸受け、電動機等とし、VベルトとVブレードによるVベルト駆動形とする。ただし、小形の遠心送風機（呼び番号2未満）は、電動機直動形でもよい。</p> <p>(4) ケーシングは、溶接、リベット締め又は折込み加工により成形補強されたものとし、材質は、塗装又は防錆処理を施した鋼板（亜鉛鉄板等を含む。）とする。 なお、ケーシングの下部に水抜きを設ける場合は特記による。</p> <p>(5) 羽根車の材質は、塗装若しくは防錆処理を施した鋼板（亜鉛鉄板等を含む。）又はアルミニウム材とする。</p> <p>(6) Vベルト駆動形の場合、軸受けは、潤滑油の補充ができる構造（シール軸受及びシールド軸受は除く。）とし、主軸の材質は、JIS G 4051「機械構造用炭素鋼鋼材」のS30C以上のものとする。</p> <p>(7) Vベルト駆動形の場合は、危険防止用のベルトガードを設ける。</p> <p>(8) 電動機は、第2編1.2.1「電動機」による。ただし、電動機直動形の場合は製造者の標準仕様とする。</p> <p>(9) 附属品は、次による。</p> <p>(イ) 相フランジ（フランジ接続の場合に限る。） 一式</p> <p>(ウ) 鋼製共通ベッド（必要な場合） 1組</p> <p>(エ) 吸込口金網（必要な場合） 1組</p> <p>(オ) 銘板* 一式</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•BF-□S<sub>5</sub> □は16,17,19,21,23</li> <li>•BF-□T<sub>5</sub> □は17,19,21,23,25,28</li> </ul>	左記当該事項の仕様に合致する。
1.11.2 軸流送風機 及び 斜流送風機	<p>(1) 構成は、ケーシング、羽根車、主軸、軸受け、電動機等とし、Vベルト駆動形又は電動機直動形とする。</p> <p>(2) ケーシング、羽根車、主軸及び軸受けは、1.11.1「遠心送風機」の当該事項による。 なお、斜流送風機の羽根車の材質は、合成樹脂としてもよい。</p> <p>(3) Vベルト駆動形の場合は、危険防止用のベルトガードを設ける。</p> <p>(4) 電動機は、第2編1.2.1「電動機」による。ただし、電動機直動形の場合は製造者の標準仕様とする。</p> <p>(5) 附属品は、次による。</p> <p>(イ) 相フランジ（フランジ接続の場合に限る。） 一式</p> <p>(ウ) 電源用端子台 なお、斜流送風機は、電源用コード（約1m）としてもよい。 一式</p> <p>(エ) 銘板* 一式</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•JE-12SA<sub>2</sub></li> <li>•JF-□SA<sub>2</sub> □は30,50,70,90,120,160,210</li> <li>•JF-□TA<sub>2</sub> □は70,90,120,160,210, 300,400,500</li> <li>•JFU-□SA<sub>2</sub> □は160,210</li> <li>•JFU-□TA<sub>2</sub> □は160,210,300,400,500</li> </ul>	左記当該事項の仕様に合致する。
1.11.3 消音ボックス付 送風機	<p>(1) 消音ボックス付送風機は、1.11.1「遠心送風機」による小形の遠心送風機（呼び番号2未満）又は1.11.2「軸流送風機及び斜流送風機」による斜流送風機（呼び番号3以下）を消音ボックスに納めた構造とする。 なお、遠心送風機の羽根車の材質は、合成樹脂としてもよい。</p> <p>(2) 消音ボックスは、外装に消音内貼りを施した箱形又は円筒形とする。</p> <p>(3) 外装は、内部の点検が可能な構造とし、材質は、厚さ0.8mm以上の塗装又は防錆処理を施した鋼板（亜鉛鉄板等を含む。）とする。</p> <p>(4) 消音内貼りは、JIS A 6301「吸音材料」のガラスウール吸音ボード（40K厚さ25mm）又は同等以上の吸音性能を有する材料を、ガラス繊維等の飛散防止処理を施し、鋲、座金、接着剤等で貼付けたものとする。</p> <p>(5) 電動機は、製造者の標準仕様とする。ただし、電動機直動形の場合、極数は4極以上とする。</p> <p>(6) 附属品は、次による。</p> <p>(イ) 相フランジ（フランジ接続の場合に限る。） 一式</p> <p>(ウ) 電源用端子台又は電源用コード（約1m） 一式</p> <p>(エ) 銘板* 一式</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•BFS-□SG<sub>2</sub> □は50,65,80,90,100,120,150</li> <li>•BFS-□SUG<sub>2</sub> □は15,30,40,50,65,80,90,100, 120,150</li> <li>•BFS-□TO<sub>2</sub> □は80,90,100,120,150,180,210 ○はG,UG</li> <li>•BFS-240TA<sub>2</sub></li> <li>•BFS-□TUA<sub>2</sub> □は240,450</li> <li>•BFS-□SYA<sub>2</sub> □は50,80,100,150</li> <li>•BFS-□SSUA<sub>2</sub> □は40,50,80,100,150</li> <li>•BFS-□STUA<sub>2</sub> □は150,210</li> <li>•JFU-□SA<sub>2</sub> □は30,50,70,90,120</li> <li>•JFU-□TA<sub>2</sub> □は70,90,120</li> </ul>	左記当該事項の仕様に合致する。